

市教育委員会は2016年度から、言葉の感性や語彙を豊かにする取り組みとして、幼児期から小学校6年間をつないだ「ことばの時間」の試行を続けている。本年度、小学校では市内6校が先行して取り組み、18年度から予定する全28校への拡大につなげる。独自の教材として、詩や俳句のほか一関ゆかりの先人を紹介する文章も盛り込んだことばのテキスト「言海」を作った。



Pick Up ことばの海をゆく

●関連書籍の紹介

「小言海 第三版 一関版国語辞典」

一関図書館／編・発行
一関の子供たちが編んだ国語辞典「小言海」は、2015年から始まり今回で3冊目。この第三版は、この3年間に子供たちが選んだことばを全て載せた一関版国語辞書の完成版。書名は、「大槻三賢人」の一人、大槻文彦の近代国語辞典「言海」にちなんだ。一関の小学生が日常使っていることばを集め、自分たちのことばで生き生きと説明している。「時の太鼓」など一関にゆかりのあることばも。

「ことばの海 国語学者大槻文彦の足跡」

一関市博物館／編集・発行
近代国語辞典「言海」を編さんした大槻文彦について、時代背景と共に辞書を編むまでの生涯を分かりやすく解説。大槻家の系図や肖像で大槻三賢人を知ることができるほか、「言海」校正刷りの写真や「言海」初版本の写真などが掲載されている。

小菅正晴市教育長は「言葉の響きやリズムによって、子供たちの心に言葉がしみ込んでくれることを期待している。言葉を通して、日本や地域に貢献した先人がいることを学んでもらえたら」と独自の教材を生かした取り組みの成果を期待した。

県内初の取り組みに期待

中里小5年A組では、子供たちが姿勢を正し、目を閉じて心を落ち着かせていた。黙読の後、クラス全員が大きな声でテキストを音読した。
千葉彪君は「大きな声を出すと気持ちがいい。いろいろな言葉を感じる事ができて勉強になります」と満足げだった。

言葉の感性を磨く

本年度は中里、南、油島、大原、千厩、新沼の各小学校で取り組み、各校や専門家からの意見を踏まえて、教材の内容や取り組み方を必要に応じて修正し、18年度から全28校に拡大する。

「ことばを大切にすること」

声に出すことで言葉を感じる。これは市教育振興基本計画(16〜25年度)で掲げる重点プロジェクト「ことばを大切にすること」の一環だ。各小学校で児童は正しい姿勢づくりなどをした後に、約10分間、「言海」を使って音読・素読をする。

「言海」から名を取った。低学年、中学年、高学年の3冊で構成され、各学年の発達段階に応じて詩や俳句、短歌、百人一首、古典、名文などを収録してある。季節に合わせた配列となっていて、四季を感じながら言葉の響きやリズムを意識して学ぶことができる。また、中、高学年用は大槻玄沢、建部清庵、芦東山、松尾芭蕉ら一関ゆかりの先人8人の紹介も取り入れられている。一関が多くの偉人・賢



元気のひみつ Voice

Chiba Naoshi

千葉直志さん
川崎町薄衣 67歳

趣味と仲間を持つ大切さ

カラオケ、スポーツ吹矢、パークゴルフ、読経など、ジャンルにとらわれずに趣味の幅を広げることを心掛けています。さまざまな人と出会うことが刺激になり、自分にない宝物を吸収することができます。

中でも楽しんでいるのがカラオケ。町内の同好会に所属しています。会員同士が自慢ののどを披露しあい、互いにアドバイスを送りあいます。コンクールや芸能発表会の舞台を目指して、練習を続けています。「舞台上立つ以上は良いものを聴かせたい」という気概もあり、歌詞を暗記したり、日々の合間に口ずさんだりを繰り返しています。

4月からは区長と自治会長になりました。地域活動が盛り上がるよう、仲間たちと力を尽くしたいと思います。

■すこやか幼児教室

◇日時・場所：5月16日(火)9時15分〜12時(受け付け9時)・一関保健センター◇対象：おおむね10カ月〜1歳6カ月児と保護者◇定員：費用：先着親子12組・無料◇内容：栄養士・保健師の講話、調理実習など◇申し込み：5月8日(月)◇子育て支援課(一関保健)

■アルコール家族教室

アルコール問題で困っている家族対象の教室です。
◇日時・場所：5月2日(火)14時〜16時・県立南光病院◇内容：講話「アルコール依存症の心理、家族への影響」など◇申し込み：事前に電話で
健康づくり課(一関保健)または各支所保健福祉課

■市民健康講座

認知症について学び、家族や地域で生かしましょう。
◇日時・場所：5月11日(水)13時30分〜15時②5月25日(水)13時30分〜15時①②ともに一関保健センター◇内容：①講話 認知症についての理解②講話 認知症の方への接し方
健康づくり課(一関保健)

■フリースペースひだまり

ひきこもりに悩んでいる人やその家族同士で、話をして気持ちを軽くしませんか。
◇日時：5月1日(日)、15日(月)13時30分〜16時◇場所：一関勤労青少年ホーム◇内容：本人と家族に分かれての茶話会や勉強会など
健康づくり課(一関保健)

■患者と家族のためのパーキンソン病教室

◇日時・場所：5月27日(土)13時30分〜15時30分・一関保健センター◇内容：①パーキンソン病とはどんな病気?②パーキンソン病の標準的な治療③診療について気付いたこと④日常生活で気を付けたいこと◇申し込み・費用：不要・無料
国立病院機構岩手病院・外来 ☎22221

■50人未満の小規模事業所が対象の健康相談

◇日時・場所：5月11日、18日・一関市医師会事務所
*いずれも④、時間は13時〜15時
一関地域産業保健センター ☎5110 / FAX ☎9955

健康 コラム 毎日果物ライフ

文・健康づくり課

国は1日200gを目安に果物を食べることを目標にしています。現在、全ての年代において、その目標量に達していない状況です。

果物にはさまざまな栄養が含まれており、健康な食生活を送る上で重要なものです。日本では、嗜好品としての位置付けが強い果物ですが、野菜と同様に毎日取るべきものと考え、積極的に摂取するようにしましょう。

【果物の主な働き】

▶ビタミンC…主に美肌効果(シミ、シワ予防)、がん予防、抗ストレス▶ビタミンA…主に目の働きを保つ▶カリウム…主に高血圧予防(ナトリウム(塩分)の排泄作用)▶食物繊維…便秘予防、発がん性物質等の体外排泄、生活習慣病の予防▶ブドウ糖、果糖…疲労回復効果、脳の活性化

5月の4歳5歳歯科健康診査

5月中に市内の契約歯科医療機関で受診してください。対象者には4月末に受診券を郵送しています。体調不良などで5月中に受診できない場合は下記へ連絡してください。

健診名	対象者
4歳歯科健診	24年11月生まれ
5歳歯科健診	23年11月生まれ

●子育て支援課(一関保健センター内)

6月のこころの健康相談(無料)

臨床心理士が無料で相談に応じます。

日	場所	時間	定員
5月	一関保健センター	10:00~12:00	4
		13:30~15:30	
12月	大東保健センター	10:00~12:00	2
26日	花泉支所保健福祉課	10:00~12:00	2

●健康づくり課(一関保健センター内) または各支所保健福祉課

5月の献血カレンダー(400ml限定)

日	献血会場	時間
14日	イオンスーパーセンター一関店	10:00~12:00
		13:30~16:30
15日	(株)ケイ・エムアクト	9:00~11:00
	ニッターハイ(株)東北事業所	12:00~13:00
	(株)ケイエムエフ花泉工場	14:30~16:00
28日	イオン一関店	10:00~12:00
		13:30~16:30
29日	(株)橋本工務店	9:30~11:00
	千厩警察署	12:30~14:00
	千厩ショッピングモール エスピーア	15:00~16:30
30日	(株)佐原一関病院	9:00~12:00
		14:00~16:00

*天候などにより、時間や会場が変更になる場合があります

●健康づくり課(一関保健センター内)